長野県埋蔵文化財センター

たか や

高屋遺跡 発掘だより

第3号 2025.6.18

高屋遺跡の発掘調査が始まりました

長野県埋蔵文化財センターは、国 道153号の道路改築事業に先立ち、 令和4年度から飯田市高屋遺跡(上 郷別府)の記録保存を目的とする発 掘調査を実施しています。今年度も 4月から作業を開始し。調査は11月 末まで実施する予定です。

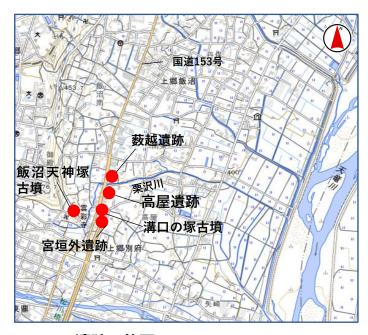
高屋遺跡は天竜川右岸の低位段丘 上(下段)に立地しています。

高屋遺跡の周囲には数越遺跡や溝口の塚古墳、宮垣外遺跡、国指定史跡の飯沼天神塚(雲彩寺)古墳があります。また、『高屋』の交差点付近には番神塚古墳があったとされています。

高屋遺跡はこれまで平成8 (1996)年から平成11(1999)年 にかけて飯田市教育委員会が「高 屋」の交差点付近を、令和4 (2022)年と令和5(2023)年に 当センターが国道153号沿いの調査 を行いました。

令和4・5年の調査では、古墳時代~奈良・平安時代の竪穴建物跡7軒、土坑186基、奈良・平安時代の掘立柱建物跡3棟、弥生時代~奈良・平安時代の満跡・流路跡が10条みつかりました。また、弥生時代の清野にいいゅうこうほうがっています。

今年の調査は令和5年度に調査し た地区のさらに南側、「高屋」の交 差点の北側を調査します。



遺跡の位置 (地理院地図に加筆)



今年の調査地区の位置

流路跡 (SD06) の調査



今年度調査区の様子

令和5年の調査でみつかった流路跡 (SD06)では、多くの土器が出土しました。その中には墨書のある灰釉陶まり、刻書のある須恵器も出土しました。

このSD06は南北方向に流れており、 今年度の調査区にも続いていました。 そして、「高屋」の交差点に向かって 続いていくと考えられます。平成8~ 11年の飯田市教育委員会の調査でも、 流路跡がみつかっており、SD06とつ ながる可能性があります。

今年度の調査では、流路跡から弥生 土器の壺や、土師器の甕、土製の勾玉 が出土しています。

期間中、大型重機等の車両が出 入りしますので十分ご注意ください。また、調査区域内には危険な場所もありますので、許可なく立 ち入らないようにお願いします。

発掘の見学をご希望される場合は、事前に調査の担当者までご連絡ください。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



弥生土器の出土状況



土製勾玉の出土状況



長野県埋蔵文化財センター 飯田支所

〒395-0151 飯田市北方297-5

電 話: 0265-49-0736

メール: maibun@naganobunka.or.jp

H P: https://naganomaibun.or.jp/

担 当:関/島田